


●1類 (哲学・心理学・宗教)

『死を想う 新版』 石牟礼 道子/平凡社

『読み解き「般若心経」』 伊藤 比呂美/朝日新聞出版

死にゆく母、残される父の孤独、看取る娘の孤独。苦しみにみちた日々の生活から、向かい合うお経。般若心経、白骨、観音経、法句経、詩人の技を尽くしていきいきとわかりやすく柔らかい現代語に訳していく。





●2類 (歴史・土地の様子)

『「忠臣蔵」の決算書』 山本 博文/新潮社

吉良邸討ち入りに費やされた軍資金は「約七百両」！歴史的な大事件の深層を一級史料から読み解く。
2019年、映画化！『決算！ 忠臣蔵』原作

『ディスコルシ』 ニッコロ・マキアヴェッリ/筑摩書房

『世界をまどわせた地図』
エドワード・ブルック=ヒッチング/日経ナショナルジオグラフィック社

●3類 (社会)

『アフリカを見るアフリカから見る』 白戸 圭一/筑摩書房

『バッシング論』 先崎 彰容/新潮社

『国籍の?がわかる本』 木下 理仁/太郎次郎社エディタス

ハーフのひとの国籍はどうなるの？「日本人」カ士と「日本出身」カ士の違いって？ひとに聞いてもよくわからない「〇〇人」と「国籍」をめぐる疑問に答える本。

『知っておきたい入管法』 浅川 晃広/平凡社

『住宅・不動産会社が知っておくべき ハザードマップ活用基礎知識』
不動産流通研究所

『自衛隊防災 BOOK 2』 自衛隊/防衛省協/マガジンハウス

『もしときサバイバル術 Jr.』 片山 誠/太郎次郎社エディタス

『フィンランドの教育はなぜ世界一なのか』 岩竹 美加子/新潮社

『アクティブラーニング入門 1~3』 小林 昭文/産業能率大学出版部



『ハーメルンの笛吹き男』 阿部 謹也/筑摩書房

13世紀ドイツの小さな町で起こった、ある事件の背後の隠された謎を、当時のハーメルンの人々の生活を手がかりに解明していく。

『自衛官の使命と苦悩』 渡邊 隆/かもがわ出版

憲法改正をめぐる政治状況の中で、当事者たちは何を感じているのか。元陸将、元空将補ら自衛隊の元幹部たちが、自衛官としての体験を踏まえて語る。

『AIに負けない子どもを育てる』 新井 紀子/東洋経済新報社

**文化祭の古本市の収益金で
リクエスト本を購入しました！**

『マンガはじめての心理学』 ゆうきゆう監修/西東社

『心理学用語事典』 渋谷 昌三/池田書店

『心理学に興味を持ったあなたへ』 明星大学心理学科編/学研プラス

『料理のコツ解剖図鑑』 豊満 美峰子 監修/サンクチュアリ出版



『ドラゴン桜 13』 三田 紀房/講談社

『ハイキュー!! 33~39』 古舘 春一/集英社

『りゅうおうのおしごと! 9~11』 白鳥 士郎/SBクリエイティブ

『緋色の囁き』・『暗闇の囁き』・『黄昏の囁き』 綾辻 行人/講談社

『図書館ドラゴンが火を吹かない』 東雲 佑/宝島社

●4類 (自然科学・医学)



『絵でわかる日本列島の地震・噴火・異常気象』 藤岡 達也/講談社

『ルポ 人は科学が苦手』 三井 誠/光文社

『しっかり見わけ観察を楽しむきのこ図鑑』
中島 淳志/ナツメ社

『きのこの教科書』 佐久間 大輔/山と溪谷社


『世にも危険な医療の世界史』 リディア・ケイン/文藝春秋

●5類 (技術・工業・家庭)

『お茶の時間』 暮らしの図鑑編集部/翔泳社

『中高生のための「かたづけ」の本』 杉田 明子/岩波書店





●7類 (芸術・体育)

『藝術のパトロン』 矢代 幸雄/中央公論新社

『寝ても醒めてもタカラヅカ!!』 牧 彩子 /平凡社

タカラヅカを楽しむツボ満載。観ずに読んでもおもしろい!観てから読めばもっとおもしろい!初心者からデビューファンまで宝塚歌劇の魅力を徹底解説

『知れば知るほど行司・呼出し・床山』
「相撲」編集部 編/ベースボール・マガジン社

●8類 (ことば・言語)

『ポジティブになれる英語名言 101』 小池 直己/岩波書店

●9類 (文学)

『作家と楽しむ古典 1・4』 池澤 夏樹 他著/河出書房新社

『とげ抜き新巢鴨地蔵縁起』 伊藤 比呂美/講談社

『ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集』
齊藤 倫/福音館書店

詩は、ことばを自由にし、ことばによって縛られ、不自由になっているわたしたちに、ことばは、わたしたちを縛るのではなくて、わたしたちは、ことばによって自由になれるのだと教えてくれる。20篇の詩を通して、詩人齊藤倫と楽しみ、そして考える、詩のことそしてことばのこと。

『ラニーニャ』 伊藤 比呂美/岩波書店

『誘拐遊戯』 知念 実希人/実業之日本社

戦慄し、驚愕する!! 極限のサスペンス×ミステリー! 愛する人を救えるのか!?

『小説秒速5センチメートル』 新海 誠/KADOKAWA



『これは経費で落ちません! 全6巻』 青木 祐子/集英社

『犯罪小説集』 吉田 修一/KADOKAWA

『「カッコいい」とは何か』 平野 啓一郎/講談社

『良いおっばい悪いおっばい』 伊藤 比呂美/中央公論新社

『クロニクル千古の闇 2』 ミシェル・ペイヴァー/評論社

中東を知る!

先生方にご協力いただき、中東関連の書籍を多数購入しました。文化や宗教の違い、歴史的背景を知り、中東について知ろう!

『歴史図解中東とイスラーム世界が一気にわかる本』
宮崎 正勝/日本実業出版社

『池上彰が読む「イスラーム」世界』 池上 彰/KADOKAWA

『「サトコとナダ」から考えるイスラーム入門』 椿原 敦子/星海社

他にもコミックなど多数あります。詳しくは司書におたずね下さい。

※表紙画像は、出版社の許可を得て転載しています。

